

sicle 608Complete

WINKER POSITION CONTROL

この度は弊社製品<シエクル608C>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品は従来からあるウインカーポジションランプをワンタッチで取り付け出来るキットです。本体のディップスイッチの切り替えにより簡単にノーマル状態に戻すことが可能です。

本製品は性能向上などの理由により取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はお手数ですが当社

ホームページを閲覧のうえ、最新版の取り扱い説明書を参考に取付作業、調整をおこなって下さい。

注意！ 車検については【車検について】の項目を参考にして下さい。

使用・調整はお客様の自己判断、責任においておこなって下さい。（*配線によりノーマル状態にすれば車検は問題ありません）

▲ 危険 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します

- 本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。運転に支障をきたし事故の原因となります。
- 本製品の装着により車両に異常が出たままの状態で行き続けると、予期せぬトラブルを誘発するばかりでなく、事故を招く可能性があります。性能が損なわれている場合は専門業者にて点検、整備を行ってください。
- 本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。事故、火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。加工・分解・改造等の形跡が見られた場合、クレーム・修理の対象外とさせていただきます。
- エンジン本体、ラジエーター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。必ず各部品の温度が下がってから作業 をはじめてください。

▲ 警告 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します

- 本製品は車両電源がDC12V車用です。12V/24V兼用車または、24V車には使用しないで下さい火災の原因となります。
- 本製品の取り付け時は使用しない配線などは絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行って下さい。ショートなどにより火災、電装品、エンジン、車両の破損の原因となります。
- カプラーを外す場合には無理にハーネスは引っ張らず、必ずカプラーを持って取り外してください。ハーネスが破損すると、ショートなどにより火災、電装品の破損、焼損の原因となります。また製品の故障の原因となります。

▲ 注意 この表示を無視して誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します

- 取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損、紛失しないように大切に保管してください。弊社では、取り付け作業による物的損害の責任を負うことが出来ませんので慎重に作業を行ってください。
 - 本製品は精密部品ですのでハーネスの取り回しで強力な信号、ノイズの発生しやすい箇所は避けてください。誤作動する恐れがあります。
 - 本製品に付属するハーネスは耐熱部品ではありませんので高温部を通す場合は必ず熱対策をおこなってください。
- 【車検について】** 車検については各陸事、検査場により多解釈方法の違いがありますが、当社にて調べた国土交通省保安基準では保安基準適合です。下記を参考に判断して下さい。

<～2005年12月31日以前に製作された自動車>

- 保安基準<自動車>第34条 適用整理 第32条
平成十七年十二月三十一日以前に製作された自動車については、保安基準第三十四条の規定並びに細目告示第四十五条、第二百三条及び第二百一条の規定にかかわらず、次の基準に適合するものであればよい。
- 保安基準<自動車>第34条 適用整理第32条<二><ロ>
車幅灯の灯光の色は、白色、淡黄色又は橙色であり、そのすべてが同一であること。
- 保安基準<自動車>第34条 適用整理 第32条<四>
方向指示器又は非常点滅表示灯と兼用の前面の両側に備える車幅灯は、方向指示器又は非常点滅表示灯を動作させている場合においては、前号への基準にかかわらず、方向の指示をしている側のもの又は両側のものが消光する構造でなければならない。

→ウインカーポジションS608Cを装着した場合は

従来の前側車幅灯が橙色でない場合は、車幅灯の電球をはずすか、コネクターを抜き、車幅灯の色を1色にすることにより保安基準適合となります。

方向指示器を出した時の設定はディップスイッチ1をON、OFFどちらでも可です。

<2006年1月1日以降に製作された自動車>

- 保安基準<自動車>第34条 細目告示 第2節 第123条<二>
車幅灯の灯光の色は、白色であること。ただし、方向指示器、非常点滅表示灯又は側方灯と構造上一体となっているもの又は兼用のもの及び二輪自動車、側車付二輪自動車並びにカタビラ及びそりを有する軽自動車に備えるものにあつては、橙色であつてもよい。

→車幅灯の色が白色に指定されましたが、例外にて橙色もみとめられています。

→ウインカーポジションS608Cを装着した場合は

車幅灯の電球をはずすか、コネクターを抜き、車幅灯の色を1色にすることにより保安基準適合となります。

方向指示器を出した時の設定はディップスイッチ1をON、OFFどちらでも可です。

【取り付け方法】

<取り付け作業の前に>

- ◎取付作業には一部配線加工をしますので圧着ペンチ、絶縁テープ、電圧計テスター等が必要ですよ。
- *誤配線・接触不良等による本体破損はクレームの対象にはなりませんので慎重に取り付けてください。
- ◎ヘッドライト・バンパー等をはずして作業したほうがスムーズに取り付けがおこなえる場合があります。判断してから作業をおこなって下さい。
- *取り外し方などはディーラー、専門業者にて問い合わせください
- ◎作業はキースイッチ、スモール電源OFFの状態でおこなって下さい。
- ◎ハーネス類は運転の妨げにならないようまとめて本体を固定して下さい。



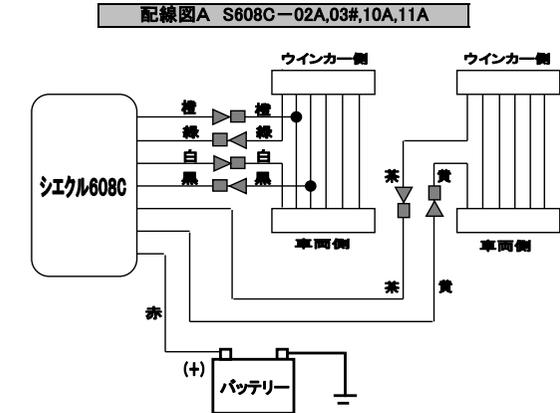
ウインカーハーネス設定表			
品番	極数	ホジション配線	配線図
S608C-01#.04#.05#.06#	2	必要	B
S608C-07#.08#.09#			
S608C-11A	4	不要	A
S608C-02A,12	6	不要	A
S608C-03#.10A	8	不要	A

スプライスの使用方法

* 配線の適当な場所の被服を5mm程度むきます。
 * 608Cの配線の先を10mm程度被服をむき、車両の配線へ巻きつけます
 * スプライスを接合部にあて、圧着ペンチでかめします。
 * ビニールテープにて接合部を絶縁します。

<配線方法>

- 車両ウインカーのカプラーを抜き、608ウインカーハーネスを割り込ませます。
- 品番により2種類の取り付け方法があります。『ウインカーハーネス設定表』を参考に配線方法を確認し、作業をおこなって下さい。



- ①608メインハーネスの**橙線**とウインカーハーネス**橙線**を接続して下さい。
- ②608メインハーネスの**黒線**とウインカーハーネス**黒線**を接続して下さい。
- ③608メインハーネスの**白線**とウインカーハーネス**白線**を接続して下さい。
- ④608メインハーネスの**緑線**とウインカーハーネス**緑線**を接続して下さい。
- ⑤608メインハーネスの**黄線**とウインカーハーネス**黄線**を接続して下さい。
- ⑥608メインハーネスの**茶線**とウインカーハーネス**茶線**を接続して下さい。
- ⑦608メインハーネスの**赤線**をバッテリー(+)へ接続して下さい。

<動作確認>

- ポジションランプONにて動作します。
- ウインカーの動作状態は下表にて確認して下さい。

【ディップスイッチの機能】

モード	ウインカー-OFF	右ウインカー-ON	左ウインカー-ON
ホールドモード		右ウインカー-ON	左ウインカー-ON
ウインカー一時片側減光	減光(調整可)	ノーマル作動(点滅)	ホールド作動
ウインカー一時片側消光	減光(調整可)	ホールド作動	ノーマル作動(点滅)

モード	ウインカー-OFF	右ウインカー-ON	左ウインカー-ON
デリートモード		右ウインカー-ON	左ウインカー-ON
ウインカー一時片側減光	減光(調整可)	ノーマル作動(点滅)	デリート作動
ウインカー一時片側消光	減光(調整可)	デリート作動	ノーマル作動(点滅)

- ウインカー状態からポジション状態に切り替わる時に若干のタイムラグがあります。
- ディップスイッチ2をON↓側にするともノーマル状態になります。(ノーマル状態とは608Cを装着しない作動状態です。)

<減光状態の調整方法>

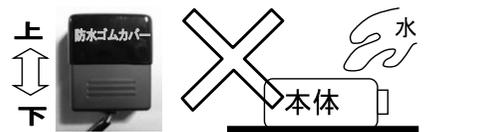
注意！ 昼間に光度のボリューム調整をすると明るすぎる調整になってしまいます。必ず調整は夜間におこなってください

- 減光状態の光度をボリュームにより調整出来ます。精密ドライバーにて調整をおこなって下さい。
 - ボリュームを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。
 - ボリュームの☆印(右図)の位置が推奨になります。☆印を中心に調整をおこなって下さい。(必ず夜間調整！) 光度調整ボリューム
- 調整終了後、付属の防水ゴムカバーをパネル面に被せ、防塵処理をおこなって下さい。

<本体の固定の仕方>

- エンジンルーム内で**熱・水の影響の受けにくい場所**へ両面テープにより固定して下さい。設置場所は埃や水分、油分を脱脂してから固定してください
- 必ず調整面を上にして固定して下さい。平面もしくは水平に固定されると水の混入する可能性が高くなり本体破損につながります。

注意！ 本体を外的高温部分付近に取り付けられますと本体の破損をまねく可能性があります。又、本体をバンテージャスポンジ等にて巻きつけることは絶対にさけて下さい。なるべく本体が冷えるように考慮した取り付けをおこなって下さい。



<トラブルシューティング>

- ウインカーを出したときにハイフラッシャーになる。(超高速点滅)
→ウインカーのカプラーが刺さっていないか、奥までキッチリ入っていないか再度確認しなおしてください。
- 前方のウインカー以外も点灯してしまう(サイド/リアがポジションニングする)
→製品の黄色線と白色線にサーキットテスターなどで電圧を調べてください。
- ポジション点灯しない
→製品から出ている赤線と車両のポジションランプ線の接触不良が考えられますので圧着しなおしてください。(別売品のDCW-###が使われている場合は奥まで刺さっているか確認してください)
- 純正パーツが作動すると同調して動作してしまう(例:ウインカーポジションを作動させるとコーナーセンサーが誤作動する)
→ハーネス等からノイズを感じて動作してしまうのでハーネスの這わせ方を工夫するなどして設置してください